

「令和2年度 第1回大月みらい協議会」

議 事 概 要

日 時 令和2年7月29日（水）午後7時から午後8時20分まで

場 所 大月市民会館 3階講堂

出席者 委員14名（欠席7名）

委員 小俣理美、小笠原則雄、長田弘、志村賢二、庄司有紀、白川太
鈴木龍子、福嶋尚美、三木範之、三富聖久、矢光重敏、山口隆太郎
武者稚枝子、渡邊光明

（※敬称略）

【事務局】 井上企画財政課長、久保井リーダー、堀内、後藤

1. 小俣議長あいさつ

皆様こんばんは。今年度初めての会議です。皆様がお元気にしていらっしゃるようで安心しました。この状況ではどこにも行くことができませんし、半年間東京にも行っていません。この状況でどうなるかわかりませんが、本日の会が今年度最後になるという可能性もあるかと思えます。新型コロナウイルスが大月の末端まで来るとしたら、医療機関は崩壊していると思えます。このような状況で、今後みらい協議会がどのような方向で進んでいくべきか、心配しています。本日は本日で頑張っってやっていきたいと思えますので、よろしくお願いいたします。

2. 議事

（1）令和元年度第7回会議概要について

- 会議概要を市ホームページへ掲載することについて審議を行い、市ホームページへ掲載することについて承認されました。

（2）第2期大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- 事務局より、第2期大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略については、大月みらい協議会からご提案いただいた7つの施策を総合戦略に盛り込ませていただき、令和2年3月に策定した旨の説明がありました。

（3）グループ会議

- 旧Cグループだけ、グループ名が未定であったことから、矢光グループリーダーより、

グループ名の発表がありました。 グループ名：ふるさと学童グループ

(参考)

旧Aグループ → JOBグループ リーダー：白川太委員
 (※ジュニア・オオツキ・ビギニング 英語でジョブ (=働く))
旧Cグループ → ふるさと学童グループ リーダー：矢光重敏委員
旧Dグループ → 情報発信グループ リーダー：中島啓介委員

- 「職場体験」、「学童クラブ」、「情報発信」の3つのグループに分かれ、コロナ禍における今年度の活動内容について話し合いが行われ、内容について各グループから発表がありました。

<情報発信グループ>

【山口副議長】

この状況下で何を取り組んでいくのかということをもまず議論しました。

まずは、これまで行ってきた「大月仕事人」は継続をしていきたいと考えています。そして、他に地域の魅力を発信していくということも、今年度始めるところまで行ければと思っています。発信方法にも関わりますが、少し議論になったのが、観光協会がFacebookで発信していくところに共同させてもらうのも一つのやり方かなと思っています。

観光協会が「観光」をメインにしたところから、「移住者向け」の情報も最近出すようになってきたとのことですので、大月の日常生活の情報も発信していくことが移住を考える人にとっては魅力的になってくると思います。この発信をすれば、単純に観光だけではなく、大月に住む、食事をするなど、どういうことなのか移住者にとってはわかりやすくなるのではないかとの話が出ました。

これまで情報発信グループはホームページをどうするか議論をしてきましたが、やはりSNSを使った発信が、これからはやはり必要ではないかとの話をしておりました。

今年度の目標ははっきりしていませんが、先ほど申した日常生活の情報を発信するスタートのところまで到達したいことと、それまでの前提に観光協会や商工会のヒアリングを行い、どういう活動をしているか把握をした上で進めていこうと思います。

<ふるさと学童グループ>

【矢光委員】

コロナの影響により学童クラブで行っていた色んなイベントは、子供を集めて「密」の状態をつくってしまうので、不可能だと考えています。

こういったイベントは、コロナが落ち着くまで控えようという意見が出ました。子供たちは、これから夏休みになります。学童クラブの児童の状況は、半分は家庭に、もう半分は通

常どおり学童クラブに通うそうです。場所も学校の教室を使って「密」を避けているとのこと。それから外部の者の接触も控えるようにと所管課から指示も出ているようで、今まで行っていたイベント主体の我々のグループの活動はほとんどできない状況です。

我々としては、そういった状況も踏まえて、少人数できるものの仕組みが作れないだろうかと考えているところで、「一人遊び」だとか、我々が子供の頃やっていた昔の遊びを子供たちに教えるといったことの見解を持ち寄って、その考えを学童クラブの方にお渡しするというようなことを考えています。

今までやってきた活動はできないので、先ほど言ったことをグループ内で考えてとりまとめていこうということで結論に至りました。従いまして、スケジュールや目標は現段階では作れない状態です。ご了承いただきたいと思います。

< JOBグループ >

【小笠原委員】

JOBグループの報告をさせていただきます。

職場体験をメインで今までやってきておりますが、先ほどから話があるように、生徒を職場に連れてきて体験させる状況ではないので、難しいと考えています。

また、職業講話も、もう一つメインとしてあるのですが、できればやりたいと思っておりますが、学校の方との調整をしなければならないと思っております。今後の状況を判断しながら進めていこうと思っております。また、中学校の方でリモートが可能であれば、講話をリモートでできるのではないかと意見が出ました。まだ、学校の方では体制が整っていないようですので、今後体制を整えばよいなと思っております。

それから、「みらい夢カード」ですが、毎年中学校に貼り出しをしています。「みらい夢カード」だけはコロナに関係なくできると思っています。

今回白川リーダーと事務局の方で、新規の企業を5社ほど訪問し協賛を増やしていただきました。この「みらい夢カード」だけは、この状況下でもJOBグループでなんとか進めていきたいと考えています。

(4) その他

- 次回定例会の日程は、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、議長、副議長と日程調整をさせていただき、あらためて委員の皆様へメール及び郵送にてご案内をすることとなりました。